

【委員意見】

資源エネルギー庁に対して

- ・ 広聴と言うのは、国策に従うように何がなんでも受け入れろということでしょうか。
立地住民は、原子力発電の必要性があっても、原発の危険に恐れをなしています。国策をゴリ押しするのではなく、安全な運転をすることであり、危険のない技術の実現にかかっていると思います。技術開発と廃棄物の最終処分地が決定するまで、増新設しないことだと思います。